Liz Sampson

JAPN320S

Site Reflection #8

1. カフェテリア：

着いたときに日本語で「こんにちは」って言われた生徒たちが多かった。私は「久しぶり」言って、意味を教えて欲しい生徒たちがいったから嬉しかった。今回も数学の宿題があったけど、ほんとに簡単だったから手伝うことができた。英語の宿題の生徒が一人いったが、”What is the order of adjectives?” という質問は難しかった。知らなかったからグーグルした。

1. 日本語の授業：
今日のレッスンは食文化と箸の正しい使い方。生徒たちに「和食とは何か」と聞いたとき、手を上げ、色々な食べ物を嬉しく答えた。普通の和食を紹介し、「日本人は他の食べ物を食べない？」と聞いた生徒がいった。はるかは和食以外について説明した。そして、「いただきます」と「ごちそうさまでした」の意味を説明し、発音を練習した。「ごちそうさまでした」ちょっと長いけど生徒たちは「ごちそうさま」と言えるようになった。箸を使わない生徒たちが多かったから、詳しく教えるために４グループに分かれることが必要だった。その後、２つのグループに分かれ、10秒で箸でどのぐらいシリアルをつかむかのゲームした。もちろんゲームの前に「いただきます」と言わなければならなかった。後で「ごちそうさま」と言わせたかったけど生徒たちがすごくワクワクしていたからみんな忘れてしまった。箸を使うことが上手じゃない生徒たちもよく頑張った。
2. よく点：
・箸を上手に使う生徒は上手じゃない生徒に手伝ってあげた。

・日本食料理店で「いただきます」と「ごちそうさま」使いたい生徒たちが多い

1. 問題点

・箸が足りなかった

1. SL Outcome
Because they’ve never experienced Japan, it’s easy for kids to make assumptions about what Japanese people eat. A lot of kids were surprised when we told them that Japanese people eat more than ramen and sushi and were especially shocked when they learned that McDonald’s and Taco Bell are super popular in some places in Japan. Freeing them from these stereotypes allows them to be more open-minded about other cultures and to not be so quick to make assumptions based off of the little they see on tv. Teaching them the vocabulary for eating helps them to realize the complexities within other cultures, and they become eager to learn about what other special concepts there are.